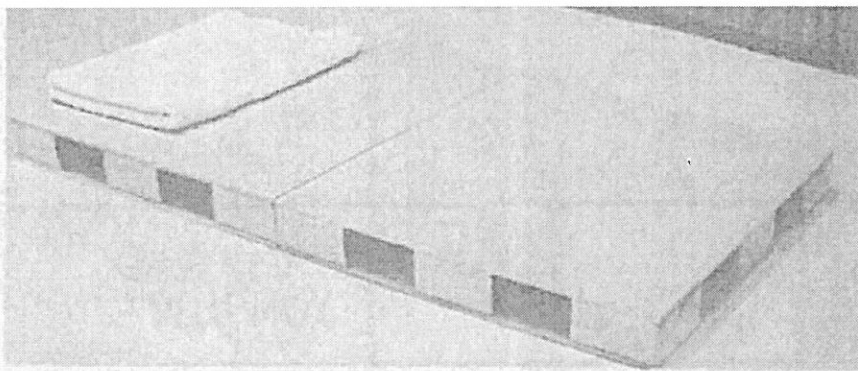


由布市に段ボールベッド寄贈

大阪の会社
50セット

宇佐市と災害協定を結んでいる段ボール製造会社「パックミズタニ」（大阪市、水谷博



パレットを二つ並べると簡易ベッドになる「パックミズタニ」の資料から

和社長）は22日、熊本地震で被災した由布市に、段ボール製の簡易ベッド50セットを寄贈した。同社はトラックで由布市の庄内庁舎に輸送し、市がうち20セ

ットは避難所の由布院小まで運ぶ。

簡易ベッドは縦横110センチ、高さ13センチの段ボール箱（パレット）を2個並べる簡単な物だが、100キロ超の重量がかかってもつぶれないという。テーブルや避難所の間仕切りにも使える。

同社大分事業部（宇佐市）の長門石部長は「被災した人が畳もないフロアに直接寝ているのを見ると、しのびない。大人と子どもが横になっても大丈夫なので、要望があれば今後も寄贈したい」と話した。東日本大震災を

きっかけに、宇佐市と同社は2013年1月に災害協定を結んでいる。【大漣実知朗】

精神科 城東病院

大分市牧2丁目16-16 ☎558-7828

<http://www.joto-hp.jp>